

○ 香川県のがんの状況

(1) 生活習慣病による死亡状況

- ・香川県の令和2年の全死亡者数は12,183人であった。
- ・死因の1位はがん3,001人(24.6%)、2位は心疾患1,976人(16.2%)、3位は老衰1,477人(12.1%)、4位は脳血管疾患824人(6.8%)であった。

① 生活習慣病による死亡者の推移(香川県)

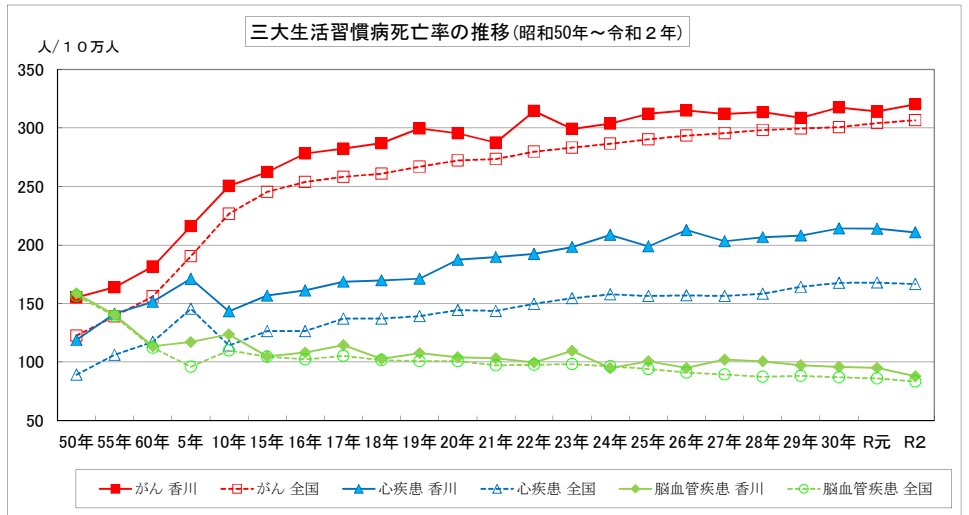
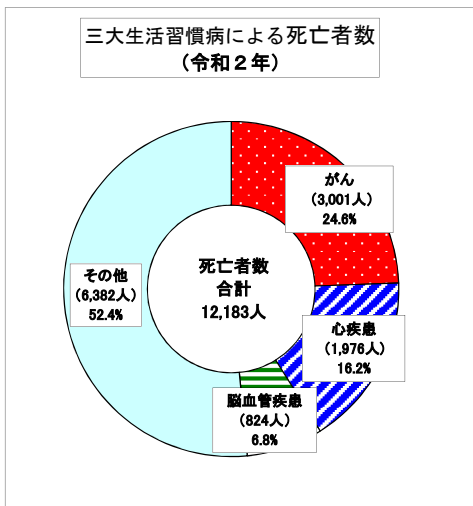
(単位：人)

区分	50年	55年	60年	5年	10年	15年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R元	R2
がん	1,492	1,619	1,878	2,212	2,569	2,660	2,942	2,852	3,109	2,947	2,983	3,055	3,067	3,024	3,022	2,960	3,023	2,968	3,001
心疾患	1,144	1,396	1,565	1,750	1,470	1,590	1,867	1,882	1,903	1,953	2,048	1,947	2,073	1,970	1,993	1,997	2,039	2,023	1,976
脳血管疾患	1,525	1,386	1,174	1,199	1,270	1,064	1,038	1,025	986	1,079	932	986	925	990	970	933	913	898	824
全死亡数	7,312	7,418	7,516	8,603	9,104	9,556	10,645	10,639	11,064	11,316	11,369	11,512	11,503	11,593	11,908	11,894	12,169	12,148	12,183

② 生活習慣病による死亡率の推移(香川県・全国)

(単位：人/10万人)

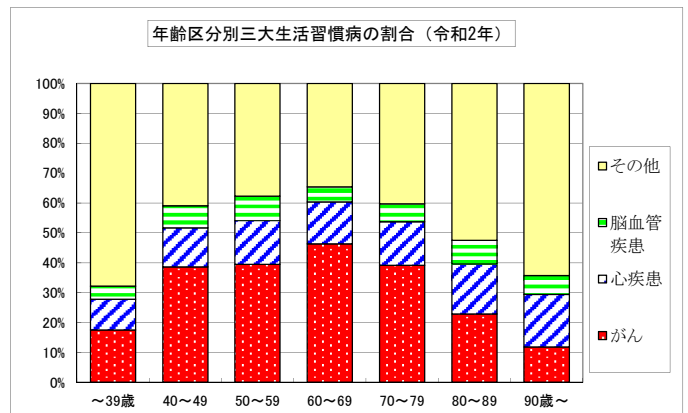
区分	50年	55年	60年	5年	10年	15年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R元	R2	
がん	香川	155.2	163.9	181.6	216.2	250.4	262.3	295.4	287.5	314.4	299.2	303.8	312.1	314.9	312.0	313.5	308.7	317.5	314.1	320.2
	全国	122.6	139.1	156.1	190.4	226.6	245.4	272.3	273.5	279.7	283.2	286.6	290.3	293.5	295.5	298.3	299.5	300.7	304.2	306.6
心疾患	香川	119.0	141.4	151.4	171.1	143.4	156.8	187.4	189.7	192.5	198.3	208.6	198.9	212.8	203.2	206.7	208.2	214.2	214.1	210.8
	全国	89.2	106.2	117.3	145.6	114.2	126.5	144.4	143.7	149.8	154.5	157.9	156.5	157.0	156.5	158.4	164.3	167.6	167.9	166.6
脳血管疾患	香川	158.6	140.4	113.5	117.2	123.7	104.9	104.2	103.3	99.7	109.5	94.9	100.7	95.0	102.1	100.6	97.3	95.9	95.0	87.9
	全国	156.7	139.5	112.2	96.0	110.0	104.7	100.9	97.2	97.7	98.2	96.5	94.1	91.1	89.4	87.4	88.2	87.1	86.1	83.5



③ 三大生活習慣病による年齢区分別死亡数と割合

(令和2年)
(単位：人)

区分	～39歳	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90歳～
死亡者数	137	176	294	928	2,354	4,216	4,078
がん	24 (17.5%)	68 (38.6%)	116 (39.5%)	430 (46.3%)	921 (39.1%)	962 (22.8%)	480 (11.8%)
心疾患	14 (10.2%)	23 (13.1%)	43 (14.6%)	130 (14.0%)	342 (14.5%)	704 (16.7%)	720 (17.7%)
脳血管疾患	6 (4.4%)	13 (7.4%)	24 (8.2%)	47 (5.1%)	143 (6.1%)	335 (7.9%)	256 (6.3%)
その他	93 (67.9%)	72 (40.9%)	111 (37.7%)	321 (34.6%)	948 (40.3%)	2,215 (52.6%)	2,622 (64.2%)



④ 総死亡に占めるがんの割合(R2)

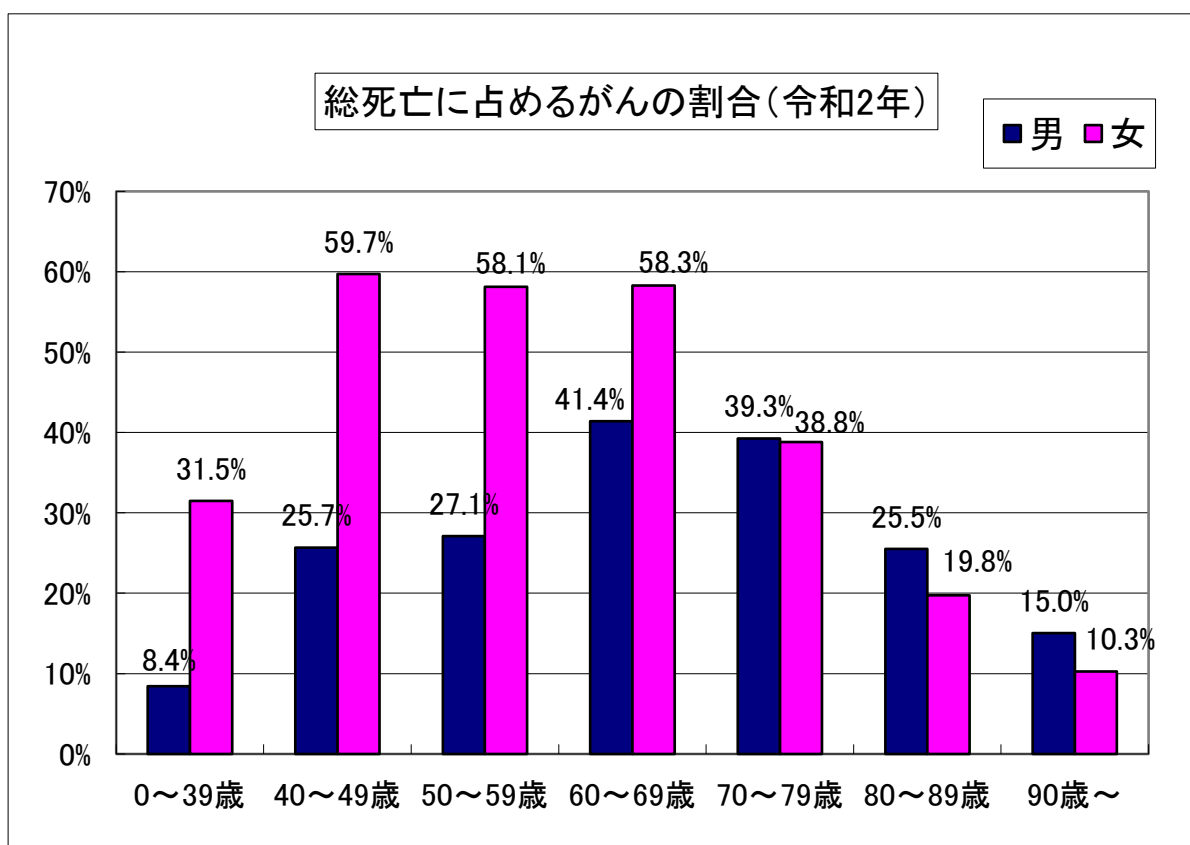
- ・ 男性では60歳代が最も高く、4割を超えている。
- ・ 女性では40歳代で6割に近い。

(単位：人)

総死亡数	性別	総数	0～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
	男女計	12,183	137	176	294	928	2,354	4,216	4,078
	男	6,138	83	109	177	657	1,589	2,247	1,276
	女	6,045	54	67	117	271	765	1,969	2,802

がん死亡数	性別	総数	0～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
	男女計	3,001	24	68	116	430	921	962	480
	男	1,744	7	28	48	272	624	573	192
	女	1,257	17	40	68	158	297	389	288

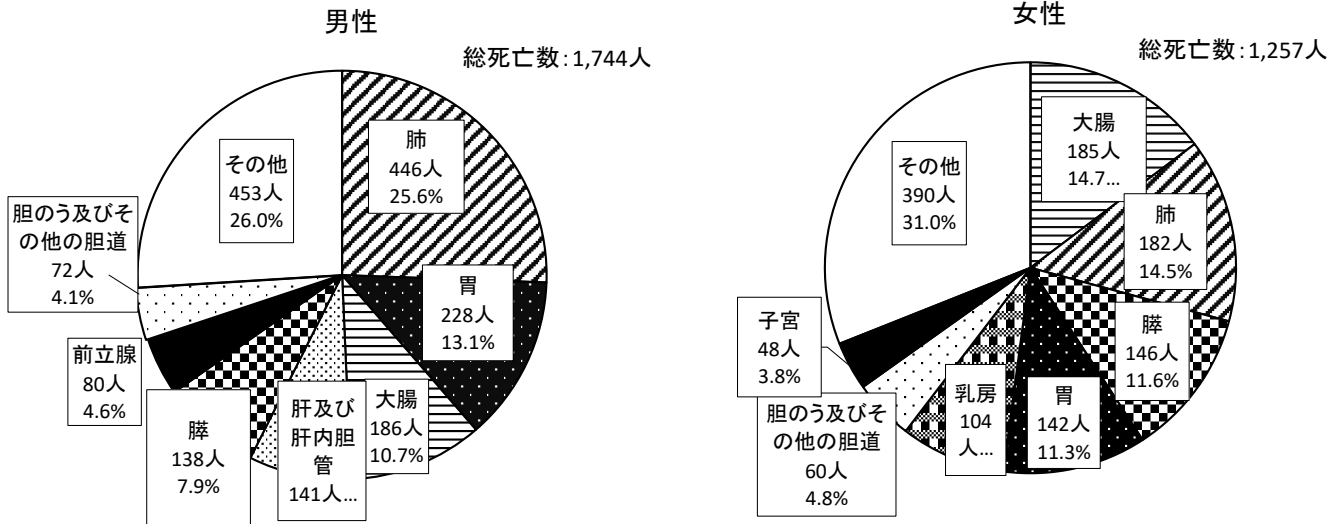
総死亡に占めるがんの割合	性別	総数	0～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～
	男女計	24.6%	17.5%	38.6%	39.5%	46.3%	39.1%	22.8%	11.8%
	男	28.4%	8.4%	25.7%	27.1%	41.4%	39.3%	25.5%	15.0%
	女	20.8%	31.5%	59.7%	58.1%	58.3%	38.8%	19.8%	10.3%



(2) がんによる死亡の状況

①がんの性別・部位別死亡数の内訳

令和2年のがんによる死亡数は男性1,744人、女性1,257人、計3,001人となっています。男女別の内訳をみると、男性では「肺」(25.6%)が最も多く、次いで「胃」(13.1%)、「大腸」(10.7%)の順となっています。女性では「大腸」(14.7%)が最も多く、次いで「肺」(14.5%)、「膵」(11.6%)、「胃」(11.3%)の順となっています。



②がんの部位別死亡数の推移

<総数>

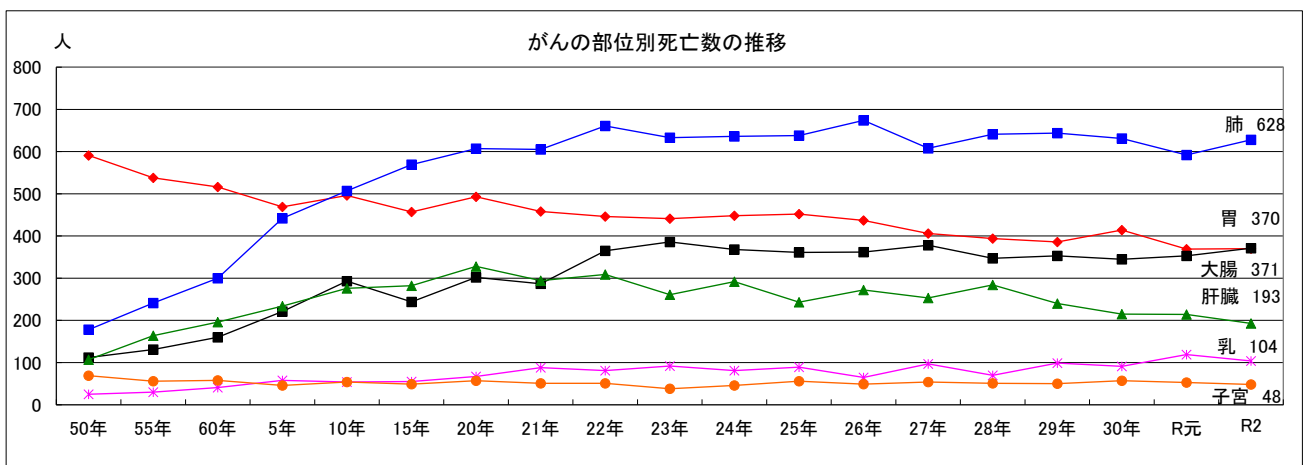
肺がんは横ばいから増加傾向にある一方、胃がんは横ばいから減少傾向である。大腸がんは、平成22年に増加し、それ以降、横ばい状態にある。

(単位: 人)

区分	50年	55年	60年	5年	10年	15年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R元	R2
肺	178	241	300	442	507	569	607	605	661	633	636	638	674	608	641	644	631	592	628
胃	591	538	516	469	496	457	493	458	446	441	448	452	437	406	394	386	414	369	370
大腸	112	131	160	221	293	244	302	287	365	386	368	361	362	378	347	353	345	353	371
肝臓	107	164	196	234	276	282	328	294	309	261	292	243	272	253	284	240	215	214	193
乳	25	30	41	58	54	55	67	88	81	92	81	89	65	97	70	99	91	119	104
子宮	69	56	58	46	54	49	57	51	51	38	46	56	49	54	51	50	57	53	48

(注)大腸は結腸と直腸S状結腸移行部を示す。
肺は気管・気管支及び肺を示す。

肝臓は肝及び肝内胆管を示す。
乳がんと子宮がんは女子の死亡数のみである。



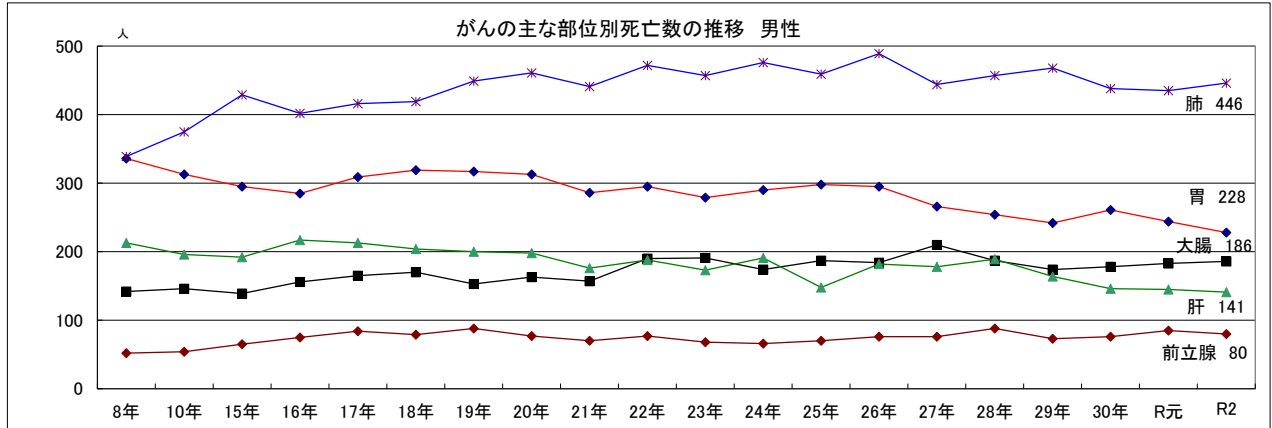
<男性>

- ・肺がんが最も多く、胃がんが続いて多い。
- ・大腸がんは近年横ばいで、肝がんは減少傾向にある。

(単位：人)

区分	8年	10年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R元	R2
肺	339	375	429	402	416	419	449	461	441	472	457	476	459	489	444	457	468	438	435	446
胃	336	313	295	285	309	319	317	313	286	295	279	290	298	295	266	254	242	261	244	228
大腸	142	146	139	156	165	170	153	163	157	190	191	174	187	184	210	187	174	178	183	186
肝臓	213	196	192	217	213	204	200	198	176	188	173	191	148	182	178	189	164	146	145	141
前立腺	52	54	65	75	84	79	88	77	70	77	68	66	70	76	76	88	73	76	85	80

(注)大腸は結腸と直腸S状結腸移行部を示す。肝臓は肝及び肝内胆管を示す。
肺は気管・気管支及び肺を示す。

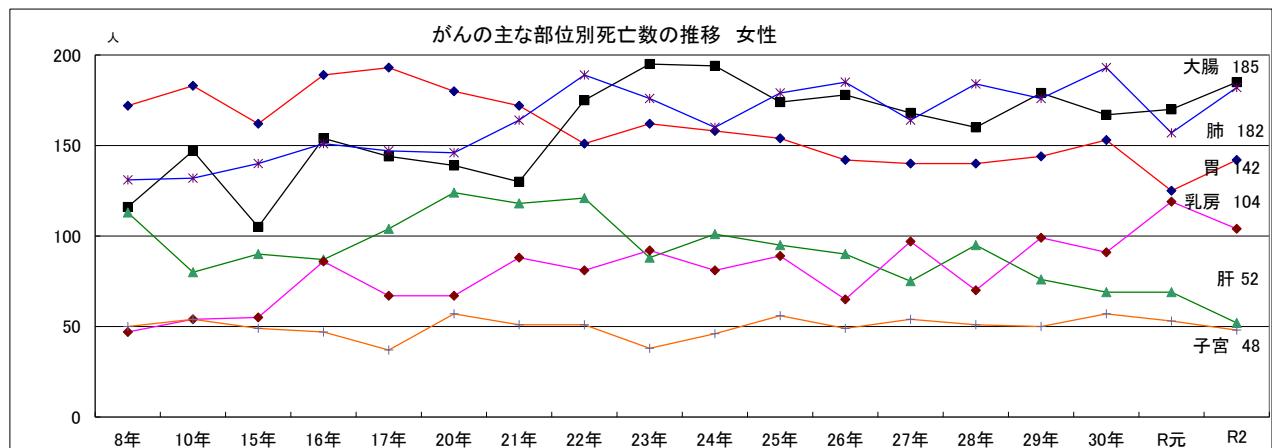


<女性>

- ・5がんの中では大腸がんが最も多く、肺がんが続いて多い。
- ・乳がんは増加傾向にある。

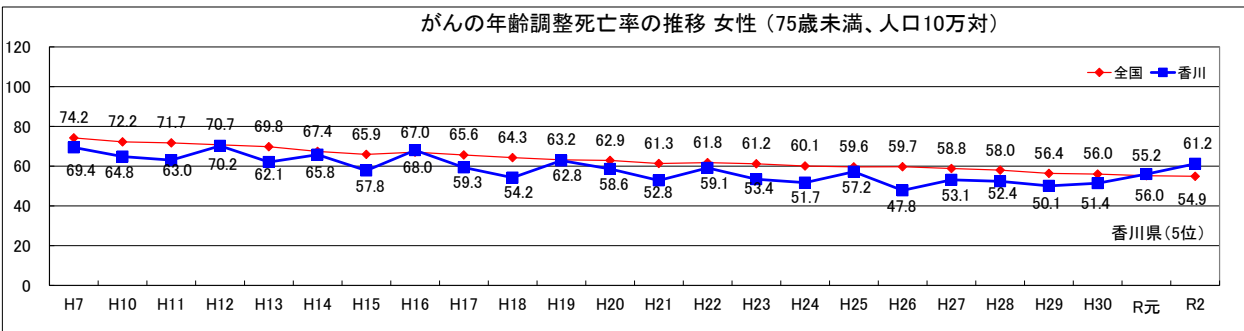
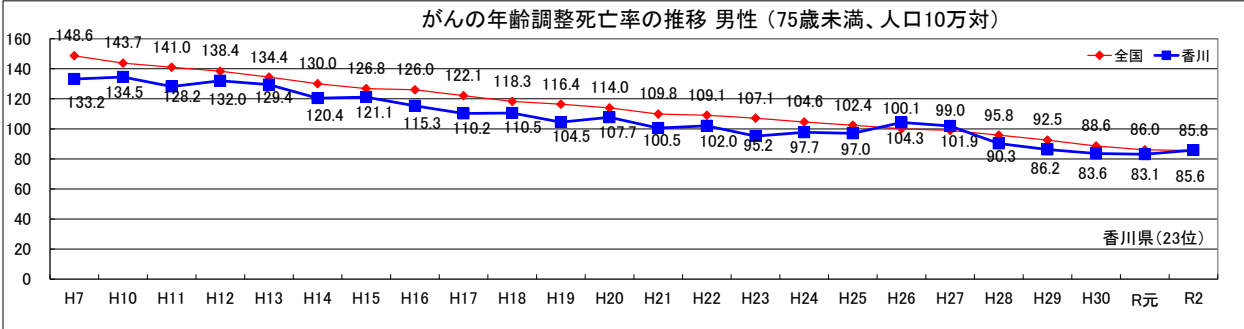
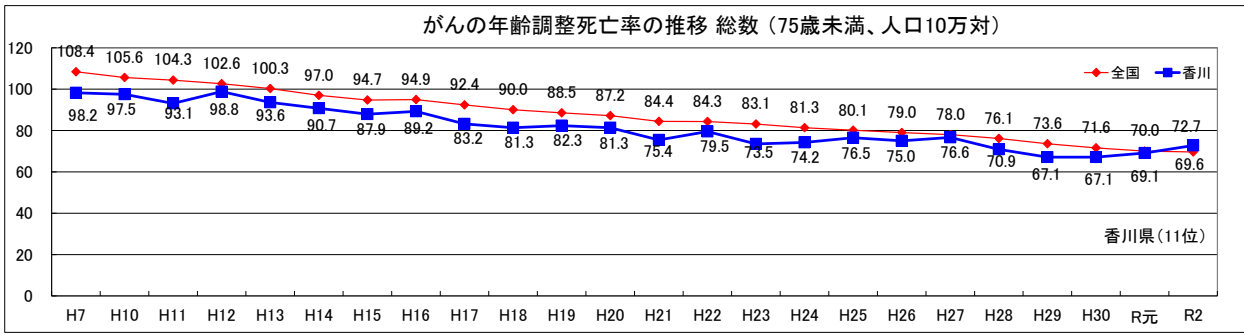
(単位：人)

区分	8年	10年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R元	R2
肺	131	132	140	151	147	144	191	146	164	189	176	160	179	185	164	184	176	193	157	182
胃	172	183	162	189	193	174	175	180	172	151	162	158	154	142	140	140	144	153	125	142
大腸	116	147	105	154	144	142	189	139	130	175	195	194	174	178	168	160	179	167	170	185
肝臓	113	80	90	87	104	120	128	124	118	121	88	101	95	90	75	95	76	69	69	52
乳房	47	54	55	86	67	76	80	67	88	81	92	81	89	65	97	70	99	91	119	104
子宮	50	54	49	47	37	45	52	57	51	51	38	46	56	49	54	51	50	57	53	48



③がんの年齢調整死亡率 総数・男女別(75歳未満、人口10万対)

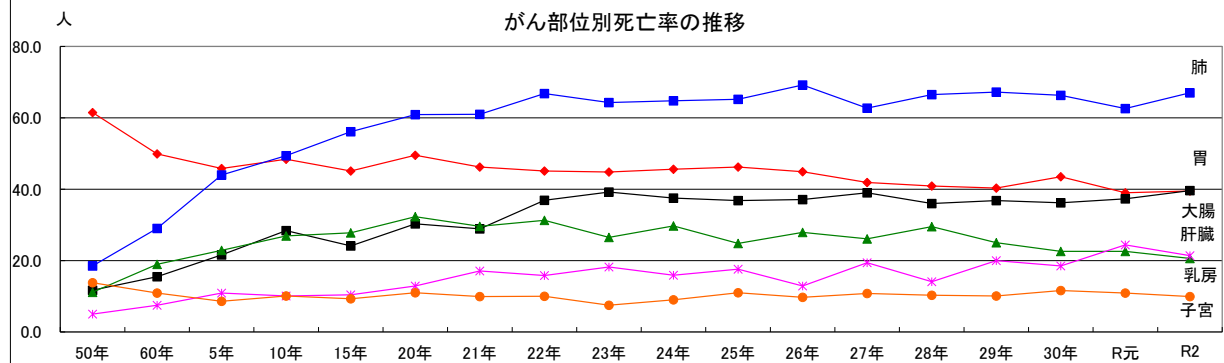
がんの年齢調整死亡率(75歳未満、人口10万対)をみると、全国と同様に年々減少傾向にありますが、令和2年では72.7となっており、全国(69.6)よりやや高い状況です。



(参考)主な部位別死亡率の推移(人口10万対)

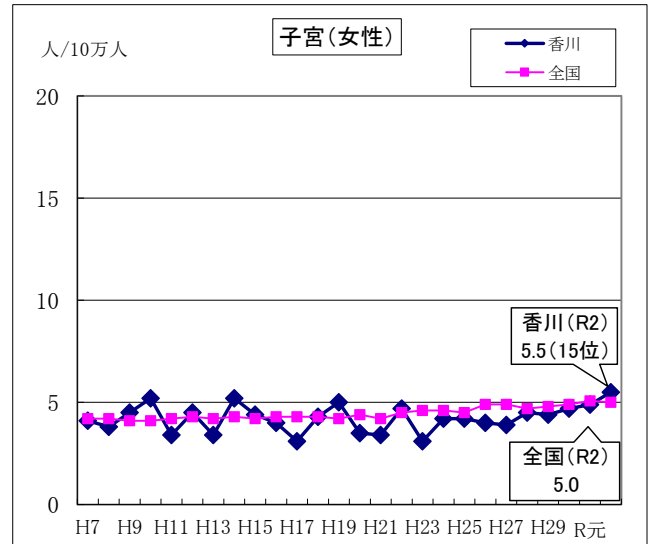
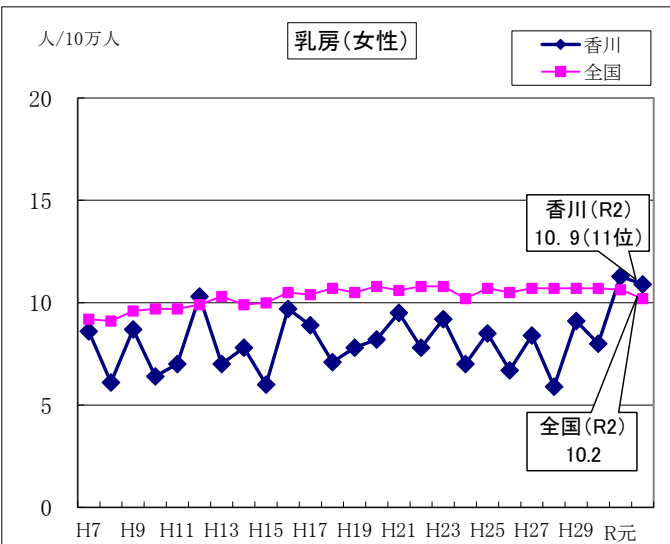
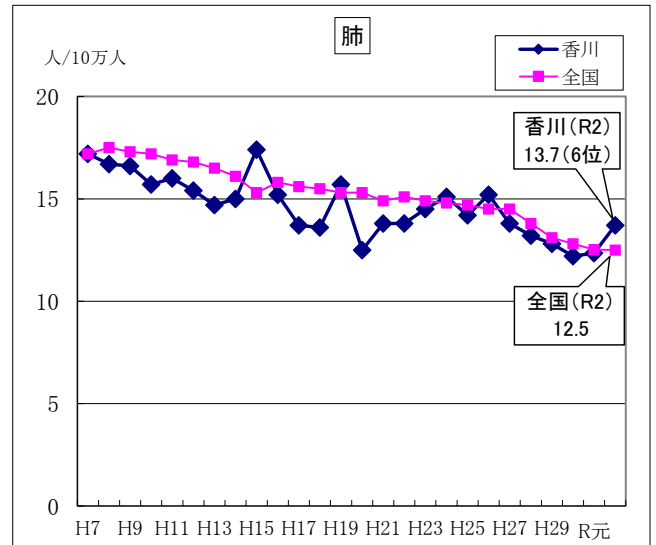
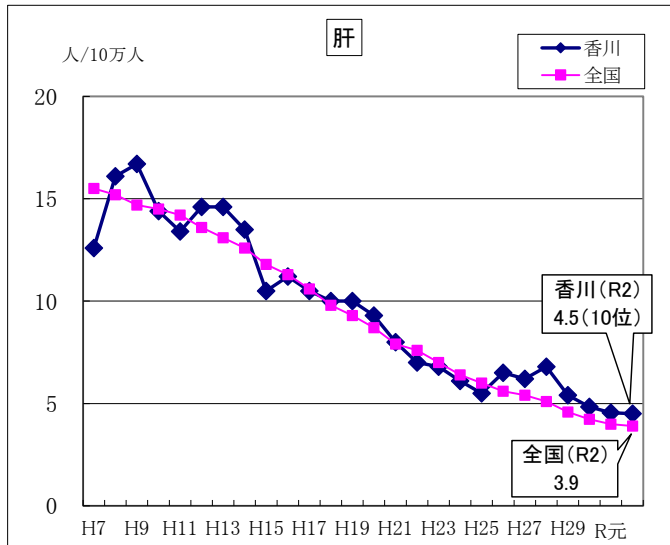
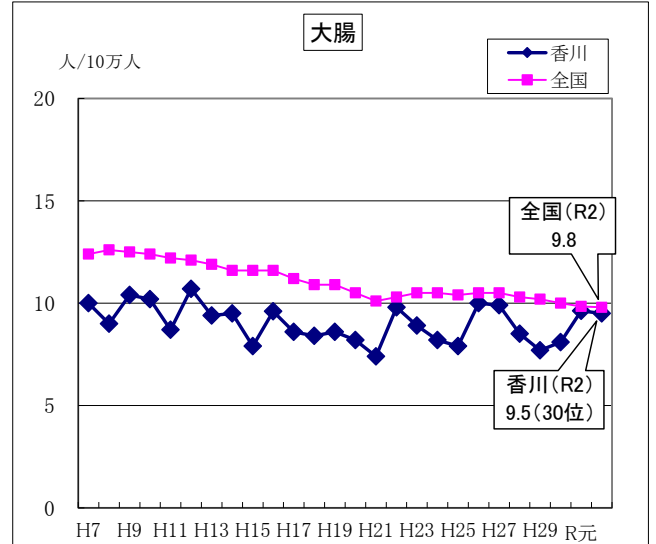
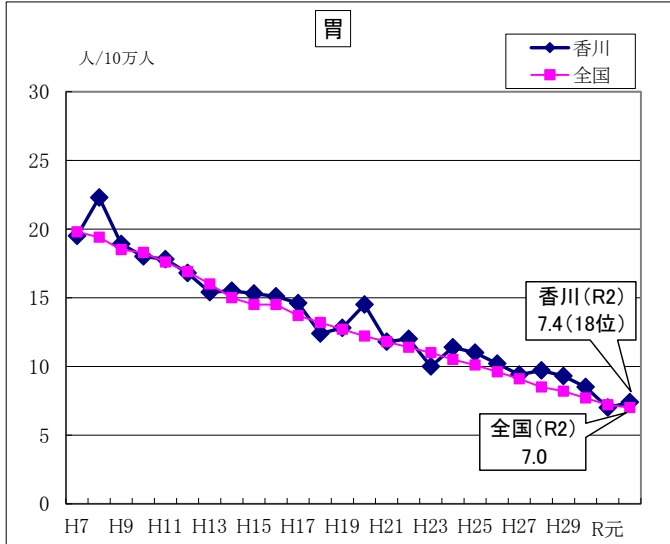
乳がんと子宮がんは女性のみ

区分	50年	60年	5年	10年	15年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R元	R2
肺	18.5	29.0	44.0	49.4	56.1	60.9	61.0	66.8	64.3	64.8	65.2	69.2	62.7	66.5	67.2	66.3	62.6	67.0
胃	61.5	49.9	45.8	48.4	45.1	49.5	46.2	45.1	44.8	45.6	46.2	44.9	41.9	40.9	40.3	43.5	39.0	39.5
大腸	11.7	15.5	21.6	28.4	24.1	30.3	28.9	36.9	39.2	37.5	36.8	37.1	39.0	36.0	36.8	36.2	37.3	39.6
肝臓	11.1	19.0	22.9	26.9	27.8	32.3	29.6	31.3	26.5	29.7	24.8	27.9	26.1	29.5	25.0	22.6	22.6	20.6
乳	5.0	7.5	10.9	10.1	10.4	12.9	17.1	15.8	18.2	15.9	17.6	12.9	19.4	14.1	20.0	18.5	24.4	21.4
子宮	13.8	10.9	8.6	10.1	9.3	11.0	9.9	10.0	7.5	9.0	11.0	9.7	10.8	10.3	10.1	11.6	10.9	9.9



④主な部位別年齢調整死亡率（75歳未満、人口10万対）

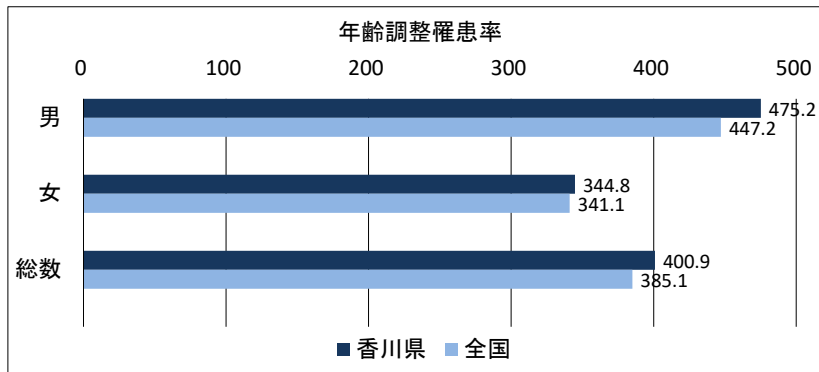
- ・胃がんは減少傾向にある。
- ・大腸がんは全国平均より低い値で推移している。
- ・肝臓がんは減少傾向にあるが、平成26年以降、全国平均より高くなっている。
- ・肺がんは減少傾向にあるが、令和2年では全国平均より高くなっている。
- ・乳がんは年による変動が大きいですが、令和2年において全国平均より高い。
- ・子宮がんは横ばい状態で、全国平均と同様な推移を示している。



(3) がんの罹患状況

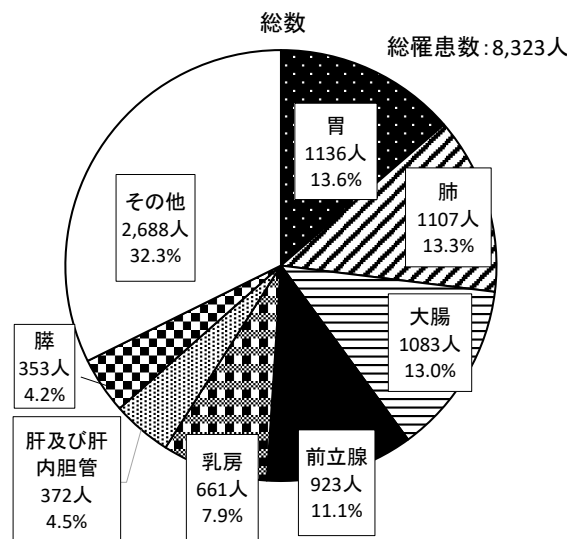
①がんの罹患数(人)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)

	罹患数			粗罹患率			年齢調整罹患率		
	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数
香川県	4,961	3,362	8,323	1,064.6	677.8	865.2	475.2	344.8	400.9
全国	558,874	421,964	980,856	908.3	650.1	775.7	447.2	341.1	385.1



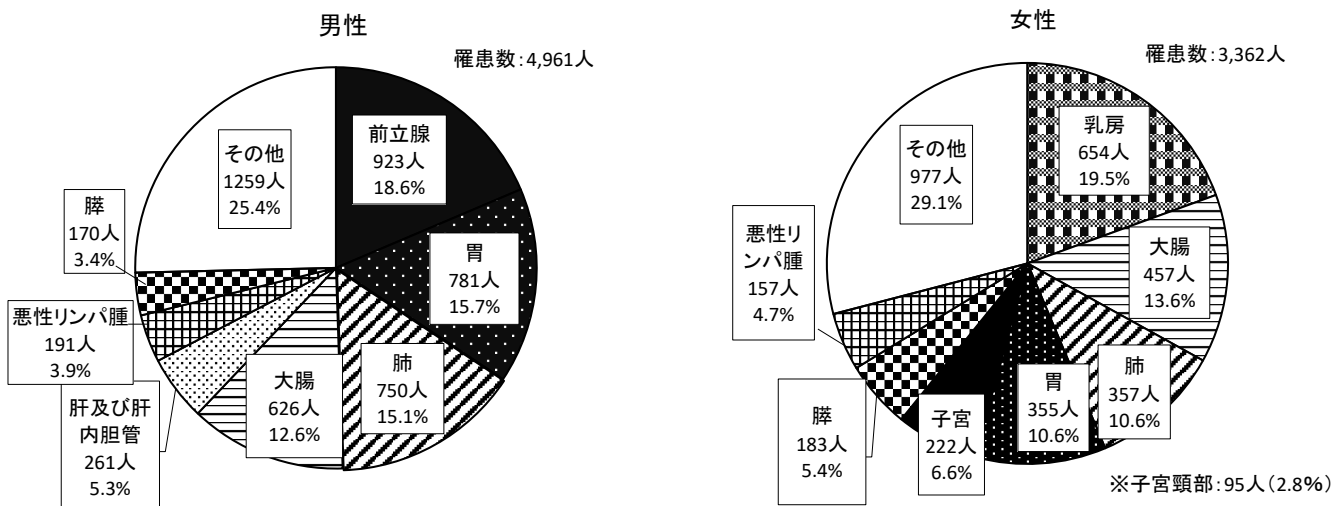
②がんの部位別罹患数の内訳

2018年のがんによる罹患数の内訳をみると、「胃」(13.6%)が最も多く、次いで「肺」(13.3%)、「大腸」(13.0%)となっています。



③がんの性別・部位別罹患数の内訳

2018年のがんによる罹患数について、男女別の内訳をみると、男性では「前立腺」(18.6%)が最も多く、次いで「胃」(15.7%)、「肺」(15.1%)の順となっています。女性では「乳房」(19.5%)が最も多く、次いで「大腸」(13.6%)、「肺」、「胃」(10.6%)の順となっています。



④主な部位別年齢調整罹患率(人口10万対)

